

# 物流技術管理士資格認定講座 2014年度結果報告(その1)

## ～新たに331名の物流技術管理士が誕生～

2014年度の物流技術管理士資格認定講座は、2015年3月26日(木)の第113期認定証授与式をもって全日程を終了いたしました。2014年度は、新たに331名の物流技術管理士が誕生し、資格取得者累計は9,713名となりました。ここでは、2014年度に開講した第108～111期の各期にて最も優秀な成績を収められたみなさんの、本講座を受講しての感想をご紹介します。(第112、113期につきましては、次号でご紹介いたします。)

第108期(2014年5月15日～2014年11月21日:東京開催)

住友化学(株) 森木 卓哉 氏

### 1. 受講目的

私は情報電子化学部門の物流に関する安全品質管理や最適化検討などの企画業務を担当しています。本講座はロジスティクス管理について体系的に学ぶ内容であり、不足している経験を補完し、今後の物流企画業務への応用が期待できると考え、受講いたしました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

2点挙げたいと思います。まず、ロジスティクスの目的について、改めて考える機会となったのが有用だったと感じています。日常的には、業務をこなすことにエネルギーが向かいがちですが、基本的なところをふり返ることができました。

次に、未経験の分野や、経験が乏しい分野について学ぶことができ、関心の及ぶ範囲が広がったと感じています。ロジスティクスに関連する幅広い課題について、具体的な背景や事例に触れることにより、言葉としての理解から一歩踏み込むことができました。

### 3. 今後の抱負

講座内容は、実践的に活用することにより、真に身に付くものと思いますので、今後は業務において講座の成果を活かしていくことが課題と認識しております。

最後に、講座の関係各位および、受講中協力いただいた受講者や職場の皆様に、お礼を申し上げます。

第109期(2014年6月10日～2015年1月16日:大阪開催)

ムラタシステム(株) 河本 裕行 氏

### 1. 受講目的

マテハンメーカーのシステム子会社に所属する私の業務は、いわばシステムベンダーとなります。WMSや自動搬送設備の搬送制御システムの製造・販売・保守サポートを、様々な業種のお客様に行っています。物流に携わるお客様の業務・業務の背景にある事象を正しく理解し、お客様の真の課題を考慮したシステム提案・納品を行うため、本講座を受講しました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

ロジスティクスに関する知識の体系的な整理、具体的な物流シーンを想定した問題解決手法・その手法を活用する糸口など、知識面での有用性が当然あります。ただ、一番有用となったのは人的ネットワークが作れたことです。普段はお客様として接する物流事業者の方々と、講義を受講する同窓の仲間となることができました。講義中のグループ討議や、休憩時間の色々な意見交換も貴重な情報源となりました。今後とも交流を続けさせていただきたいと思っています。

### 3. 今後の抱負

今後のロジスティクスは、物流部門以外との連携・協業する会社間の連携、またグローバルな目線では他国や国際機関との連携を上手く行うことで、全体としての「低コスト」かつ「高品質」を実現す

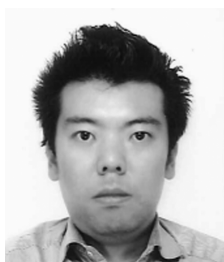
るアイデアがキーポイントとなります。情報伝達の手法に強いシステムベンダーの立場から、是非ともこういった自部門以外を巻き込んだ「絵に描いたようなWIN-WINな成功事例」となり得るプロジェクトを牽引したいと思います。

第110期 (2014年7月8日～2015年2月6日:東京開催)

日本通運(株) 國井 一真 氏

### 1. 受講目的

今回、本講座を受講した目的は、「自身の物流業務関連知識の不足」にあります。私は入社以来10年間、海運関連業務を担当しており、知識に偏りがありました。現在は、あるメーカーの物流業務に関する営業窓口を担当しており、総合的な知識と提案力が求められることから、日常業務から得られる知識では限界があると考え、受講いたしました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

「グリーンロジスティクス」「物流ABC」等の講義において、「モーダルシフト」「物流業務の全体最適化」等を体系的に学習できた点です。自身の担当業務において、「モーダルシフトを基軸とした、物流コスト最適化」の提案に取り組んでいた状況下であり、学習内容を実践で活かすことができました。本講座を受講無くしては、当該提案の成功は無かったと自負しております。

### 3. 今後の抱負

「グループ演習」および講座外で不定期開催の「自主グループ演習(会食方式)」で構築したヒューマンネットワークと、講座で得た知識を財産とし、「何か新しいこと・モノ」ができればと考えております。

最後に、ご指導いただいた講師の先生方、事務局の皆様、苦楽を共有した同期の皆様および、受講を後押ししていただいた上司に感謝の意を表し、御礼の言葉といたします。

第111期 (2014年9月4日～2015年3月13日:名古屋開催)

カリモク家具(株) 林 良二 氏

### 1. 受講目的

3年前に私は製造工場から現職の倉庫課へ配属となりました。それまでは物を「作る」という視点しかありませんでしたが、移籍後は物を「運ぶ」「届ける」「保管する」といった物流の必要性や、その役割の重要性を実感するようになりました。そこで物流をもっと幅広く勉強し、これまでの経験をも活かしたロジスティクスの視点・考え方を身につけたいと思い、この講座を受講させていただきました。



### 2. 本講座を受講して有用だったこと

受講して有用だと感じたことは2つあります。

1つは講師の方々の講義が、単なるテキストの内容説明だけではなく、事例紹介やエピソード等テキストに載っていないお話も多々されたので、聞く側も飽きることなく、1日約7時間の講義が苦にならないほど集中でき、理解もしやすかったことです。

もう1つはグループミーティング等で他社や異業種の方と討議していく中で、自分とは違った様々な発想やアイデアが次々と飛び交い、大変参考になったことです。

何よりこうしたディスカッションによって、日常業務では経験できない他社の方とのつながりができ、ヒューマンネットワークが開けたことは自分にとって有意義でありました。

### 3. 今後の抱負

今回学んだ内容を自分なりに活用し、お客様から感動を得られる物流を目指して今後の業務や改善活動に取り組んでいきたいと思っております。

最後に講師の方々やJILSの皆様、受講の後押しをしていただいた上司や職場の方々にこの場を借りてお礼申し上げます。

物流技術管理士資格認定講座の2015年度開催日程はP.46をご参照ください。